

オンライン請求システムをWindows10及びInternet Explorer11でご利用の医療機関・薬局の皆様へ

Microsoft社は、2023年2月14日（火）に公開するEdge（ブラウザ）の更新プログラムを適用することにより、**IE11を完全無効化**すると発表しています。

このため、利用者様において、更新プログラムを適用した場合、再セットアップをする必要はなく、オンライン請求システムを継続してご利用できますが、一部の画面・機能の操作方法が変わりますので、以下の内容をご確認下さい。

なお、更新プログラムの適用後は、Edgeでのご利用となりますが、オンライン請求システムのアイコンはIEのままとなります。



- ① 適用後（Edgeでの利用）、電子証明書選択画面が表示された。
- ② ログイン時に「RECERT-E003: 電子証明書の有効性が確認できません」及び「このページに到達できません」と表示され、ログインできない。または、「認証用の証明書の選択」画面で「OK」を押下しても次画面に遷移しない。

ログイン前の証明書選択画面

【審査支払機関選択】

【認証用の証明書の選択】

【環境選択】

「認証用の証明書の選択」画面で枠内の証明書を選択（カーソルをあてて押下）後に「OK」を押下する。

【ログイン画面】

- ① レセプト送信時にエラー（「RCSEND-E117-2CA2」「RCSEND-E105-****」「RCSEND-E106-****」「RCSEND-E113-2AA2」）が表示され、送信不可である。
- ② 「RCCOMN-E004: ユーザー認証していないか10分以上サーバーにアクセスがなかったため自動的にログアウトしました」と表示され、ログインできない。

左記の状況になった場合は、下記の設定変更を行ってください。

【規定ブラウザの設定を変更する】

④ Internet Explorerモードでサイトの再読み込みを許可のプルダウンより「許可しない」を選択する。

③ 左側の「既定のブラウザ」を押下する。

⑤ 再起動ボタンをクリックしブラウザを再起動。設定完了。

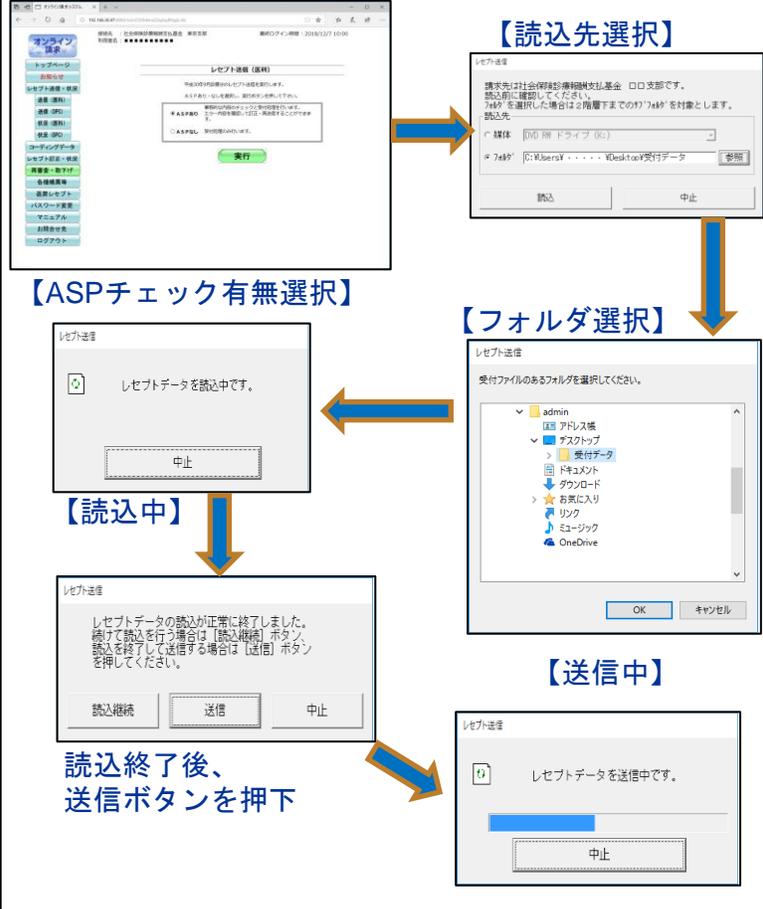
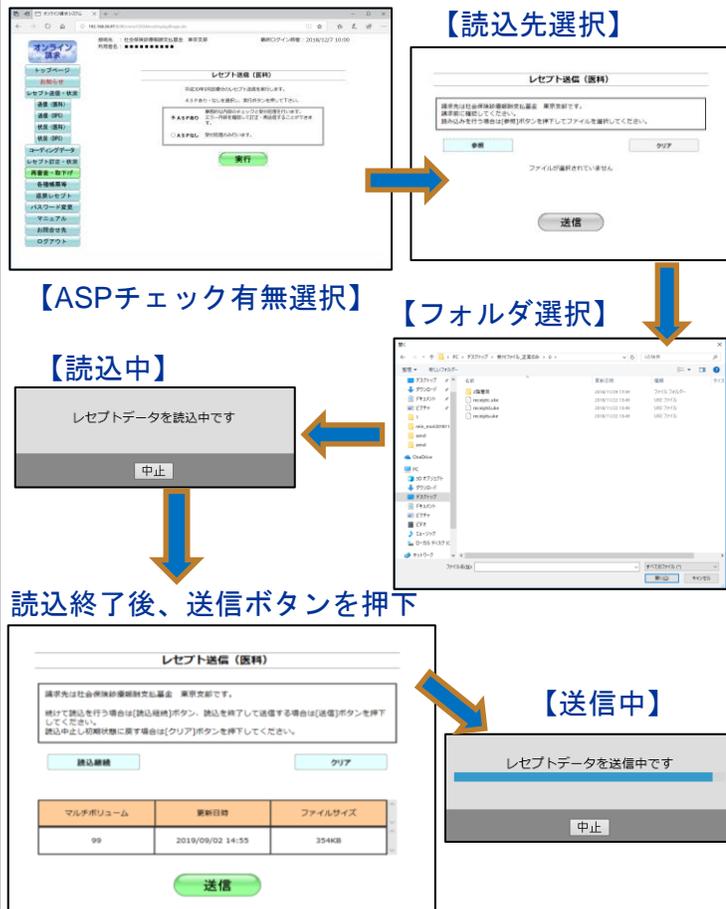
① オンライン請求システムのブラウザを開き、右上の「...」を押して、② 「設定」を押下する。

一部の画面・機能の操作方法が変わります

適用後 (Edgeでの利用)

現行 (IE11での利用)

レセプト送信画面の例



詳しくはオンライン請求システム操作手順書を参照してください

他の操作についても表示画面及び操作性が異なる場合がありますので、「マニュアル」欄の「運用編に関するマニュアル」に掲載している「オンライン請求システム操作手順書運用編」の「Microsoft Edge(Chromium)の場合」を参照願います。
 なお、支払基金HPにも操作手順書を掲載しています。
 (右の2次元コードから参照願います)

支払基金ホームページに掲載している操作手順書(運用編)はこちら →



お問合せ先

ヘルプデスクが混み合い、つながりにくい場合がありますのでご容赦願います。

オンライン請求システムヘルプデスク



0120-60-7210